

# CAT<sup>®</sup> CLUB

2020

NO.

107



お客様見聞録 >> File 08 玉田産業株式会社

郷土に根を張って、  
産業を守り、  
暮らしを支える。

CAT<sup>®</sup>



# Team Caterpillar



前多大樹は、北海道の旭川と稚内の両営業所においてメカニックとして15年間キャリアを積んだ後、部品サービスセールス(部サ)を経て2年前から空知営業所でフロント業務を担当している。「フロントの仕事は、メカニックや部サを束ねる司令塔となって、お客様からの部品の注文や修理の依頼にベストな対応をお届けすること。責任が重い分、やりがいも大きい」そう語る前多は、フロントの名の通り、オフィスの入り口の一番そばに席を置き、来訪されたお客様に真っ先に対応しながら、次々と入る依頼のコールをキャッチしている。

フロントとは、お客様と営業所のスタッフ(メカニックや部サ)の間に立って、効率的にお客様をサポートできるようマネジメントするポジションです。お客様から寄せられる部品のご注文や修理のご依頼を受け付け、いつ、誰が、どのように動くか、それぞれのスタッフに指示していきます。

私の勤務する空知営業所は現在、メカニック6名、部サ3名で広範囲なエリアをカバーしています。限られた人数で、より多くのお客様に迅速なサポートをお届けするには、連絡をいただいた時点で機械の症状をしっかりと聞き取って原因を絞り込み、メカニックが現場で素早く修理に取り掛かれるよう対処の仕方などをアドバイスすることが重要です。また、トラブルの起きた個所や機種に応じて適材適所のメカニックを割り当て、複数の現場を無駄なく回れるルートを考えながら対応の順番を組むことも大切になります。そのためには、新しい機械や技術の知識をつねに学び、スタッフ一人ひとりのスキルや特性(得意とするトラブルシューティングなど)、お客様の所在地なども頭に入れておかなければなりません。

私の判断がチーム全体の効率を左右するだけにプレッシャーもありますが、采配がピタっとはまって多くの成果を上げることができたときには大きなやりがいを感じます。

チーム力を底上げするために、スタッフのスキルアップを後押しすることもフロントの役目です。皆が集まれるときには勉強会を開き、各自が現場で得た知識やノウハウを互いに教え合って共有するようにしています。ときには敢えてハードルの高いトラブルシューティングを体験させることも成長の糧になります。

私自身がメカニック、部サのキャリアを通して感じたCatマシンの魅力は「長く使っていただく」というポリシーをもって造られていること。部材やコンポーネントが丈夫であることはもちろん、オーバーホールや修理がしやすく設計されており、部品を取り替え、故障を直せば、新車に劣らぬスペックを長年にわたって維持することができます。

この高い品質をお客様の現場で最大限に役立てていただくために、これからも営業所のチーム力を発揮して、迅速なトラブルシューティングと部品供給に努めていきます。

「チームの力を最大限に引き出して  
迅速なお客様サポートを実現する」



日本キャタピラー  
空知営業所

前多 大樹  
Daiki Maeda

LET'S DO THE WORK.™





広 大なフィールドでさまざまなマシンが稼働する鉱山採掘。その成功には、パワフルでタフな大型機械と、“現場を止めない”サポートが欠かせない。

「私たちは機械の調達に当たり、徹底した評価を実施しています。マシンの作業性能や耐久性はもちろん、車両管理や部品供給といったサポート体制、オペレータの運転トレーニング、突発的な故障などに対するディーラーの技術力や設備、ライフサイクルコストなど、多岐にわたる要素を検証した上で最良の選択をしています」

Nordgold社で車両整備マネージャを務めるGreg Edmonds氏は語る。

ロシアからアフリカ、大西洋を越えて南北アメリカへと広がるNordgold社のグローバルマイニング戦略。その成功をパートナーとして支えているのが、Catディーラーである西アフリカのJA DelmasとロシアのVostochnaya Technica。

「私たちの使命は、キャタピラーとディーラーが一体となって、Nordgold社の利益を最大化するソリューションを提供することです。各現場で稼働する全車両のコンディションを常時モニタリングし、不調や故障が発生する前に保守整備、部品交換、オーバーホールを施すことで、休車時間の大幅な減少と機械寿命の延長を実現しています」

JA DelmasのマイニングマシンセールスマネージャであるDamien Nadeaulは述べる。

「採掘現場の多くは、山間の奥地など孤立した場所にあり、マイナス50°Cという厳しい環境にマシンがさらされることも少なくありません。そのため、鉱山採掘に精通した専任マネージャを各現場に派遣し、機械の稼働状況を見守ることで、オーバーホールなどの必要が生じた場合にも迅速に適切な処置が行える体制を整えています」

そう語るのは、Vostochnaya TechnicaのマイニングキーアカウントマネージャであるSergey Bondarenko。

Nordgold社のディーラーに対する信頼は極めて厚く、過酷な採掘現場の稼働に支障をきたさないほどの機械台数を備えている。

現場には、すでに200t・300tクラスの油圧ショベルを120台ずつ、100tクラスのダンプトラックを50台、140tクラスのダンプトラックを30台投入している。

「キャタピラーとCatディーラーは、採掘現場がいかなる遠隔地であろうと、万全のサポート体制を組んで、プロジェクトを成功させるためのあらゆるソリューションを提供してくれます」

最高執行責任者としてNordgold社を急成長に導いてきたLouw Smith氏は言う。「スピーディーな部品供給を受けることで、私たちは在庫を抱える必要がなくなり、部品の到着を待つダウンタイムを削減できるようになりま

した。また、導入機種の選定に際しても適切なアドバイスを得ることができます。その典型的な例が西アフリカ事業への6020B油圧ショベルの投入です。採掘専用で設計されたこの革新的な新モデルは、現地の鉱山採掘に欠くことができない存在となっています」

さらにLouw Smith氏はこう続ける。「私たちは、コストを削減して生産性を向上させるために、キャタピラーグループと継続的かつオープンに情報や意見を交換し合う関係を築いています。あらゆる分野の精鋭である彼らは定期的な現地訪問と私たちからのフィードバックを通じ、常に期待以上のソリューション、テクノロジーを提案してくれています」

## Technology Showcase

大陸を跨ぎ、  
国境を越えた成功を支える  
サポートネットワーク。

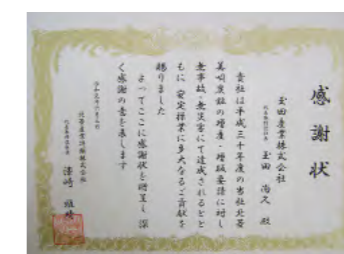
Nordgold社は、ロシアのモスクワに拠点を構える金の採掘会社。2007年設立の新参ながら、わずか6年でロシアのグロス、西アフリカに位置するブルキナファソのビザとブリー、3つの大規模鉱山の開発に約7億ドルを投じて成功を収め、将来有望な国際企業として名を馳せた。同社は現在10の鉱山を運営し、4大陸に跨る6つの国々で複数のプロジェクトを展開中。アメリカからアフリカ、シベリアに至るグローバルな活動を、キャタピラーは各国のCatディーラーとの緊密なネットワークでサポートしている。







昨年4月、36歳にして代表取締役役に就任された玉田尚久社長。青年会議所のメンバーとしても地元のために積極的に活動されています。



石炭の増産に無事故・無災害で寄与した功績を称える感謝状。



**玉田産業株式会社**

代表者：玉田 尚久  
 本社所在地：北海道岩見沢市4条西15丁目3番地  
 設立：1959年(創業1950年)  
 従業員数：61名  
 事業内容：土木事業、美唄事業(石炭採掘・販売)、山林事業、生産販売事業(腐植土、肥料・土壌改良材など)  
 URL：http://www.tamadakk.co.jp/

お客様  
見聞録

File 08

玉田産業株式会社

## 郷土に根を張って、産業を守り、暮らしを支える。

豊かな自然と資源に恵まれた北海道岩見沢市に本社を構える玉田産業株式会社様は、土木、石炭採掘、山林など、地域に根差した事業を通じて空知地域の産業と暮らしを支え、インフラ整備に貢献してきました。創業以来、貫いてきた「郷土のために」という強い意志。昨年4月、4代目社長に就任した玉田尚久様も、その思いを受け継ぎながら、会社と地域の将来を見据えて新たな取り組みを始めています。

### “郷土を愛する情熱”を原動力に地域の役に立つ企業経営を目指す。

「黒いダイヤモンド」と呼ばれ、日本の産業近代化のエネルギー源となった石炭。北海道の中央部に位置する空知地域は、最盛期の1960年代には100を超える炭鉱が操業する国内最大級の産炭地として栄えました。

玉田産業様は、明治時代に屯田兵として滝川市江部乙<sup>えべおつ</sup>に入植し、広大な耕地を所有して農業を営んでいましたが、岩見沢市に拠点を移してから戦後の農地改革を機に山林事業を開始。日本の経済発展と足並みを揃えて石炭産業が最盛期へと向かう中、坑木(坑道の支柱となる木材)の供給を通じて近隣の炭鉱とパイプを築き、石炭の採掘・販売にも携わるようになりました。しかし、その後、エネルギー政策の転換により主役の座が石炭から石油に移ると、炭鉱は次々と閉山。事業の軸足を一般土木へ移したものの、後発で

の参入ということもあって、思うように仕事を取れない時期が続いたといえます。

「ヤマ(炭鉱)の仕事がなくなり、しばらくは道内各地を転々としてスキー場開発をお手伝いしていました。祖父が始めた山林事業で培ったワイヤー(木材の集材や搬出に使用する)を編む技術が、リフトの建設に役立ったからです。しかし、『郷土に根を張り、地元の産業や生活に役立つ仕事をしたい』という伯父(3代目社長)や父(前副社長・現相談役)の思いが強かったため、岩見沢に戻り、誰も手を出さなかった除排雪作業を請けるようになりました」

インタビューに応じてくださった4代目社長の玉田尚久様も、入社したばかりの頃は冬場になると連日夜作業に従事していたそうです。玉田産業様は、郷土を思う情熱を原動力に地道な取り組みを通じて地元の自治体や同業者からの信頼を積み上げ、道路や河川の維持管理工事へと着実に仕事の輪を広げていきました。現在、土木事業は重要な柱の一つになっています。また、尚久社長が





傾斜地作業でも優れた車両安定性を発揮するCatマシン(左から順に740GC、349EL、D8T)。



770Gに石炭を積み込む336GC。北菱美唄炭鉱旭台露天坑の年間採炭量は約11万t。火力発電の燃料として使われます。



「雪の山道でも揺動が少なく乗りやすい」と好評の770G。



雪山を軽快に走行する740GC。



新戦力として導入された374FL。過酷な現場でも頼もしいパワーと頑強さを発揮するハイスぺックマシンです。



現場監督の五十嵐様(右)。\*左は日本キャタピラー 道北営業部の猪刈セールス

家業を手伝い始めてまもなく、北菱美唄炭鉱が露天掘り炭鉱として操業を開始、玉田産業様も採掘業務を再開しました。「祖父の代から続く山林、伯父と父が苦労して切り開いてくれた土木、そして炭鉱を柱として、ようやく地に足の着いた経営ができるようになりました。一時は全道を回って仕事をしていた先代たちが戻ってきたときに、温かく迎え入れてくれたこの町の皆さんには心から感謝しています。私が昨年会社を継いだときにも周りの社長さんが本当に良くしてくれました。これから地元との関係を大切に、お役に立てることがあればどんなことでも積極的にお手伝いしていきたいと思っています」と尚久社長は語ります。

### 氷点下の炭鉱でタフに稼働する Catのダンプトラックと大型マシン。

岩見沢市の玉田産業様本社から車を走らせること約35分。雪の山道を抜けた先に、北菱美唄炭鉱旭台露天坑は広がっていました。巨大なすり鉢を想わせる現場のあちこちで大型の油圧ショベルや

ブルドーザ、ダンプトラックが忙しく動き回っています。斜面を覆う雪の隙間からは、ところどころ黒い岩肌が姿をのぞかせています。「暖冬の影響で、積雪は例年の半分といったところですね。この現場では、採炭・運搬に770G2台、740GC(ダンプトラック)と、336GC、349EL(油圧ショベル)、ズリ(捨石)捨て場の押土用に2台のD8T(ブルドーザ)が稼働しており、3月からは新たに374FL(油圧ショベル)も導入されました」

現場を案内してくださったのは、こちらの監督を務める五十嵐様。五十嵐様と尚久社長は長い付き合いの友人で、炭鉱の再開を機に入社し、最初の頃はオペレータとして現場で働いていたそうです。

「ダンプトラックにしてもブルドーザにしても、キャタピラーのモノづくりには独自のこだわりを感じますね。一昨年の秋に導入した770Gは、センターキャビン設計のため、走行中のローリング(揺れ)が少なく長時間作業しても疲れが少ないとドライバーに好評です。またD8Tも、他にはない三角シュー(高位置スプロケット)で、ぬかるみもスリップせずに走行でき、泥落としなどの管理がラクな上に、故障もしにくい。現場の主力として欠かせないので買い替えながらずっと使っています」

玉田産業様では、日常的なメンテナンスは自社の整備スタッフが行いますが、月に一度はCatメカニックによる点検を欠かさず実施。さらに、360°アドバンテージも活用され、車両管理を強化するためにVisionLinkを導入しているそうです。

「大型機は壊れたからといって、代わりを簡単に調達することはできませんから、日頃からの予防保全が重要になります」

そう語るのは炭鉱取材にまで同行して下さった尚久社長。

「以前、他社の機械をリースしたときに、満了前の保証が切れたタイミングでいきなりエンジンが起動しなくなってしまっただ大弱りしたことがありました。そうした点でも、機械の稼働状況や運行情報をリアルタイムに監視できるVisionLinkがあれば安心です。今後は、いざというときに備えて、予備のパーツを最寄りのキャタピラー営業所に常時ストックしておいてもらえるようになると、当社としてはとても助かります」

### 会社を活性化させ、その力を 地元空知の活性化に役立てたい。

先代から経営のバトンを受け継いで約1年、尚久社長が今一番目指していることは、働きやすく、働きがいのある風通しの良い職場づくり。専務の頃から「オピニオンボックス」という投書箱を設置して社員の意見やアイデアなどを受け取り、翌月の社内報で100%回答するという取り組みを続け、「それでも自分からは思い切ったアクションを起こせない人もいます」ということから社長就任後には全社員を対象に面談を行っています。

「自分も現場に長く身を置いていたのわかるのですが、会社の課題は現場の人ほど良く見えています。社員たちの声をトップが聞き、すぐに解決へ動くことで、仕事や会社への向き合い方が積極

的になってくる。幸い当社には若い社員も多いので(山林スタッフの平均年齢は33.1歳)、皆が伸び伸びと力を発揮できる会社になれば、もっと面白いことができるはず」

尚久社長が描いている次へのビジョン、それは地元空知の農業の振興・発展への貢献です。石狩川が縦走る広大な沃野を抱える空知地域は、北海道一の米どころであるだけでなく、麦、蕎麦、豆類、野菜、花卉などの生産においても全道有数の農産地。また、メロンの産地として名高い夕張市も空知に位置しています。

「『食』は人が生きていくために欠かせないもので、需要がなくなることはありません。今後、日本の食市場は人口の減少に伴って減っていくことが予想されますが、一方で、世界の食市場はこの10年で2倍、特にアジア圏では3倍に拡大する見込みで、需要はますます増えていくでしょう。当社は以前から独自の腐植土『玉宝土』や肥料・土壌改良材の販売を通じて、地元の農業に関わってきましたが、これからは土木で培った技術と機動力を生かして圃場、かんがい排水設備、農道といった農業インフラの整備にもどんどん関わり、農家の皆さんと一緒に農業を活性化し、空知の農産物を世界へ届けていくお手伝いをしていきたいと思っています。重機と一口に言っても、山林、炭鉱、道路や河川、農地など、作業をする現場によって最適な仕様は異なります。キャタピラーさんにも、現場のニーズによりマッチしたマシンの供給とキメ細かなサポートを通じて、私たちの取り組みを応援してもらえたらうれしいですね」





## キャタピラーファイナンス お得なプログラムのご紹介

5年割賦まで金利0.9% (製品により最大で1.5%)の「特別プログラム」や、お手軽なリース料で月々のお支払いを抑えながら機械をお使いいただき、リース期間満了時にはご購入も選択できる「オペレーティングリース」をご用意しています。さらに、リースに延長保証、動産総合保険を組み合わせて、毎月定額で手間なく、大きな安心をお届けする「安心パッケージ」もご提供しています。お客様の経営状況や事業プランに合わせて、ぜひご利用ください。

### 特別プログラム 低金利でお得! 5年割賦まで金利0.9% (小型製品 5年割賦まで0.9%~1.5%)

油圧ショベル、ホイールローダ、ブルドーザ、ミニ油圧ショベルなどの新車購入に際して特別な低金利プログラムをご利用いただけます。

下取りや頭金があれば  
さらに有利な金利になるかも!



**中・大型製品**  
油圧ショベル、ホイールローダ、ブルドーザ、土工用振動ローラ、アーティキュレートダンプトラック、モータグレーダなど

5年割賦まで

金利0.9%

**小型製品**  
ミニ油圧ショベル、小型ホイールローダ、小型ブルドーザなど

3年割賦まで

金利0.9%

4年

1.2%

5年

1.5%



◎このほかにも、お客様の現場をサポートする各種のプログラムをご用意しています。プログラムによって条件が異なりますので、詳細につきましては販売店の営業担当者、またはキャタピラーファイナンスまでお問い合わせください。

## New machine Pickup!

# 次世代型 0.8m<sup>3</sup>クラス後方小旋回機 Cat<sup>®</sup> 325 油圧ショベル



	325
運転質量	22,800kg ~ 31,100kg
バケット容量	0.8m <sup>3</sup> ~ 1.0m <sup>3</sup>
エンジン定格出力	128.5kW

### ■ 生産性向上につながるテクノロジーを標準装備

次世代油圧ショベル320でご好評いただいているCatグレードや各種アシスト機能を標準装備。丁張り設置や管理コストの削減、作業効率の向上に寄与します。

- Catグレード・グレードアシスト(2Dマシンガイダンス・コントロール)
- 旋回アシスト(旋回積込作業時の自動減速・自動停止)
- ブームアシスト(重掘削や土羽打ち時の車体持ち上がりを低減)
- バケットアシスト(バケット底面角を記憶・再現・制御)
- Catペイロード(バケット掘削重量とトラック積載重量を積算・表示・データ抽出)

### ■ 高生産性を維持しながら燃費性能 25%改善

電子油圧制御技術によるエンジン回転数・油圧システム・冷却システムの最適化とスマートモード搭載により、従来機と比較して最大で25%の燃費性能を改善。運転経費の削減に貢献します。

- メインポンプ流量増加とエンジン回転数低下
- 電子油圧制御による作動油流量のポジティブコントロール
- 電動・分割式冷却ファンによる冷却部位別の温度管理
- スマートモードによる負荷変動に応じたエンジン・ポンプ制御

### ■ Cat 史上最高の安全装備

作業範囲制限機能E-フェンスの標準装備を中心に、油圧ショベルの三大災害である接触・転倒・転落災害に対し、複数の安全対策を行い、現場のゼロ災害に貢献します。

- E-フェンス(作業機と旋回角の作業範囲制限)
- エンジンオイルサブゲージ追加(すべての日常点検が地上レベルから可能)
- 新型オペレータステーションによる視認性の大幅向上
- 標準で後方・右側の2カメラ、モニタでの2画面表示
- 360°ビューシステム(オプション対応)

### ■ 幅広い現場・用途に対応するオプション

現場・用途に応じて作業パフォーマンスを最適化するためのさまざまなオプションを用意。強化型フロントや増量カウンタウエイト、アウトリガー機能付きブレードなどの選択が可能です。

- 作業機・アンダーキャリッジ・カウンタウエイトの選択
- フロント・アウトリガー機能付きブレードの有無
- ワークツール・アタッチメントの選択
- ツールコントロールシステム(配管類)の選択





## Large hydraulic excavator Cat® 6015B

# 日本初上陸!

## 150tクラスの超大型油圧ショベルが 四国でデビュー。

Cat油圧ショベルのラインアップの中でも超大型クラスのモデルとなるCat®6015B油圧ショベルが、2019年11月、四国建設機械販売よりオオノ開発株式会社様(愛媛県松山市)に納入されました。狭い現場が多い日本国内では初めての導入となります。

6015Bは、運転質量150t、バケット容量8.1m<sup>3</sup>。エンジン定格出力606kWのパワフルかつ効率的なエンジンと先進の油圧システムを採用し、優れた環境性能と低燃費を実現しているのが特長です。

現在は、オオノ開発様が所有する産業廃棄物の先進複合処理施設「東温処分場(フレップとうおん)」において稼働し、廃棄物の適正かつ迅速な処理に活躍しています。



東温処分場(フレップとうおん)

### ■オオノ開発株式会社

代表者：大野 剛嗣  
本社所在地：愛媛県松山市北梅本町甲184番地  
URL：https://www.ohno-as.jp/

オオノ開発様は、環境に関わるさまざまな事業を展開。環境に密接な関係がある産業廃棄物処理業に携わる企業としての自覚・責任を持ち、廃棄物を再資源化し、「持続型資源循環社会」を実現するとともに、地域社会に貢献できる会社を目指しています。



## 伐採作業の話 その②

前回の「伐採作業の話 その①」では、伐採作業に関する労働安全衛生規則の改正についてその背景や具体的な改正内容をご紹介しました。引き続き、今回は「特別教育の改正」についてご説明します。



労働安全衛生規則(安衛則)等の改正に伴い、「伐木等業務特別教育の統合」が行われ、これから資格を取得する場合は新しい教育の受講が必要となります。また、すでに伐木講習を受けて資格を持っている方も補講を受講する必要があります。それでは今後、伐木作業をする方は、どのような伐木業務特別教育または補講の受講が必要になるのでしょうか。

### 伐木資格を持っていない方

改正後の安衛則による伐木等業務特別教育の講習内容は下記①になります。当該講習は伐木資格を持っていない方で、かつ2020年8月1日以降に作業をする方が対象になります。ただし、①を2020年7月31日以前に受講しても、当該資格が有効になるのは2020年8月1日以降となります。

① 伐木等業務  
改正後の安衛則第36条第8号  
「チェーンソーを用いて行う立木の伐木、  
かかり木の処理又は造材の業務」

学科 9時間	実技 9時間	合計 18時間
--------	--------	---------

伐木資格を持っていない方で  
2020年7月31日までに作業をする方は  
まず改正前の安衛則の「大径木(16時間)」  
または「小径木(13時間)」を受講し  
その後でそれぞれの講習に対応した  
補講②を受けてください  
●下図の「伐木資格を持っていない方(A)」を  
ご参照ください



### 伐木資格を持っている方

改正前の安衛則第36条第8号「大径木(16時間)」または第36条第8号の2「小径木(13時間)」の特別教育の修了者で2020年8月1日以降に作業をする方は、それぞれ下記②の補講を受講する必要があります。

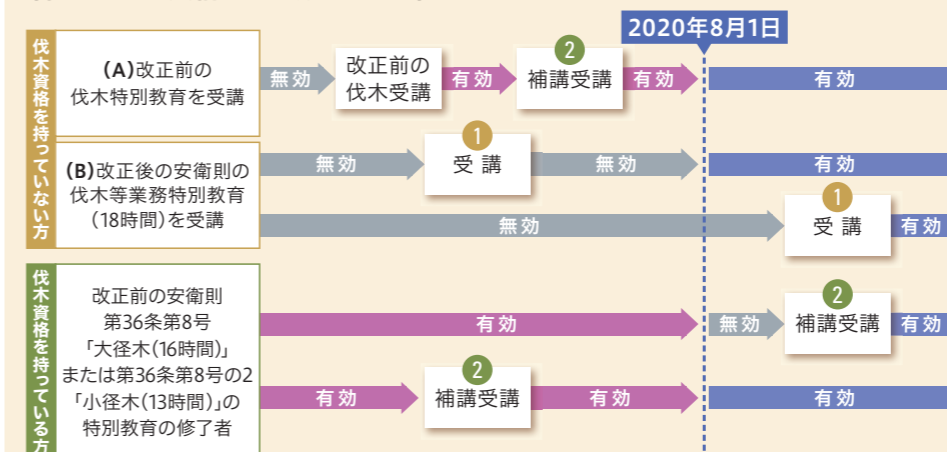
② 改正前の安衛則第36条第8号  
「大径木(16時間)」の修了者  
伐木等業務の補講(2.5時間)の受講が必要

学科 2時間	実技 0.5時間	合計 2.5時間
--------	----------	----------

改正前の安衛則第36条第8号の2  
「小径木(13時間)」の修了者  
伐木等業務の補講(5時間)の受講が必要

学科 3時間	実技 2時間	合計 5時間
--------	--------	--------

### 〈特別教育の資格有効時期について〉



自分の資格が無効になっていないか「特別教育の資格有効時期について」をしっかりと確認して講習を受講するようにしましょう  
ご不明な点は、キャタピラー教習所の各教習センターへお問い合わせください



技能講習・安全教育のご用命はこちらまで /  
キャタピラー教習所株式会社

本社：〒253-0111 神奈川県高座郡寒川町一之宮7-11-1  
TEL 0467-73-1221 FAX 0467-73-1211  
ホームページアドレス <http://cot.jpncat.com>

詳細は

キャタピラー教習所 検索







## Information



# 九州を元気に！ 災害復興への思いを乗せて キャタピラーラッピング新幹線が疾走中。

JR九州グループのキャタピラー九州とキャタピラーは、2年前、九州地方のお客様の成功をより強力にサポートすべくタッグを組みました。

2月1日から運行を開始したラッピング新幹線は、「九州を元気にしたい」というJR九州グループの思いと、熊本地震などの自然災害からの復興現場をはじめ、九州各地のさまざまな現場で未来づくりに活躍する皆様を応援したいというキャタピラーの思いが結実したものです。

デザインには、Cat建機が現場の皆様と共に活躍するシルエットと、春の到来を印象づけるコーポレートカラー「Catイエロー」のラインがあしらわれています。



【運行期間】  
2020年2月1日(土)～4月末日(予定)

【運行区間】  
博多～熊本～鹿児島中央

※「つばめ」「さくら(一部)」として運行。  
運行スケジュールは運転日ごとに変わります。

博多駅ホームで行われた出発式では、JR九州の博多駅長である中野幹子様とキャタピラー代表執行役員のジョー・モスカトが出発の合図をしました。

## COLUMN

近年、九州地方では自然災害が相次いでおり、二次災害などの心配がある地域では、安全な場所から建設機械を遠隔操作して工事を行う「無人化施工システム」が必要とされています。無人化施工に対応する情報化施工などの最新技術を有するCat建機は、雲仙・普賢岳大火砕流や熊本地震の復旧工事をはじめ、各地の現場で活躍しています。



遠隔操作に対応する次世代油圧ショベル320。

## TOPICS

# 遺跡の発掘調査に活躍する Cat®マシン



発掘調査中の才村遺跡(姫路市)では、古墳時代の住居跡が22棟以上見つかっています。



発掘工事現場にて(浦岡専務と松浦工事主任)。

有限会社松浦興業様(兵庫県姫路市)は、土木建築・開発事業に伴う遺跡の発掘調査において数々の実績を重ねています。調査対象の遺構(集落や河川などの跡)を覆う堆積土を誤差1cmの精度で取り除いていくデリケートな作業、その仕事を担っているのがCat 314F油圧ショベル。

正確でスムーズな機械動作を実現する微操作性、軟弱地においても安定走行を可能にする車両バランス、バックモニター採用により一段と強化された安全性など、さまざまな特長を兼ね備え、現場作業の生産性アップに貢献しています。

## Voice of Customer

### お客様の声



有限会社松浦興業  
代表取締役 松浦 佳世 様

「当社は、ドローンによるデジタル測量をはじめ、設計・施工・管理にいたる全プロセスにおいて最新の技術を導入し、地元の世界遺産である姫路城周辺の埋蔵文化財発掘調査業務をお手伝いさせていただいております。キャタピラーとは設立以来30年近いお付き合いになりますが、セールス、メカニックの皆さんがいつも迅速に対応してくださり、とても信頼しています。今後も引き続きよろしく願いいたします」

## PRESENT ご愛読者プレゼント

「CAT CLUB No.107」のご意見、ご感想をお寄せください。  
抽選で3名様にCatグッズをプレゼントいたします。

次世代油圧ショベル320  
1/50 スケールモデル  
3名様

ご当選者には、セールスマンが  
賞品を直接お届けいたします。

お届けの際、賞品の色などが見本と異なる場合がございますが、あらかじめご了承ください。



### 〈応募要領〉

必要事項を記載いただき、下記メールアドレス宛にご応募ください。

■お名前 ■ご住所 ■連絡先のお電話番号 ■会社名  
■「CAT CLUB」へのご意見・ご感想

〈応募先アドレス〉 cat-club-japan@cat.com

〈応募締切〉 2020年6月26日(金)



ご提供いただきました個人情報は、当社の個人情報保護方針に基づき、今後の商品開発・販売促進などに利用させていただきます。当社の個人情報保護方針は、当社ホームページからご覧いただけます。

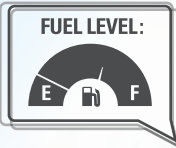
<https://www.caterpillar.com/ja/legal-notices/dataprivacy.html>





# 対象機械多数!! 燃費保証キャンペーン

燃費にも自信があるキャタピラーだからできる、建設機械の燃費保証キャンペーン!  
対象の製品をご購入後、一年間の燃料消費をキャタピラーが保証します。



[ キャンペーン期間 ]

**2020年1月 - 2020年12月末日**

[ 概要 ]

対象機械ご購入後、一年間の燃料消費量をモニターし、あらかじめ定められた基準を超えて燃料が消費された場合、キャタピラーはかかる超過燃料相当額をお客様に償還します。

[ 参加方法 ]

お近くの販売店からお申込みください。

[ 対象者 ]

期間中に右記の対象機械を新車で購入したすべての方

[ 対象機械 ]

オフロード法2014年基準適合のCatマシン

- 油圧ショベル  
320GC, 320, 323, 330GC, 330, 336GC, 336, 349, 352, 374F, 390F
- オフハイウェイトラック  
770G, 772G
- ホイールローダ  
950GC, 950MZ, 962MZ, 966M, 972M, 980M, 982M
- アーティキュレートトラック  
725C2, 730, 740GC, 745

[ その他 ]

- キャンペーンの参加には、キャタピラーの販売会社を通じて所定用紙に必要事項をご記入いただけます。ご購入後60日以内のご登録が必要です。
- 詳細は販売店より交付する所定の登録用紙、確認書、規約等に記載の条件によります。

**キャタピラー** [http://www.cat.com/ja\\_JP/](http://www.cat.com/ja_JP/)  
 CAT CLUB編集室 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1  
 TEL.045-682-3424  
 CAT CLUBメールアドレス [cat-club-japan@cat.com](mailto:cat-club-japan@cat.com)

**CAT CLUB デジタル版も  
好評配信中!**

VEGETABLE OIL INK

FSC  
www.fsc.org

ミックス  
責任ある木質資源を使用した紙  
FSC® C015482

この印刷物は、環境にやさしい植物油インキを使用し、水なし印刷を採用しています。  
用紙には適切に管理された森林で生産された木材を原料に含むFSC®認証用紙を使用しています。